

# 九州看護福祉大学紀要 第7巻第1号 表紙・目次・ 奥付等

著者	九州看護福祉大学紀要編集委員会
雑誌名	九州看護福祉大学紀要
巻	7
号	1
発行年	2005-03
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1164/00000120/">http://id.nii.ac.jp/1164/00000120/</a>

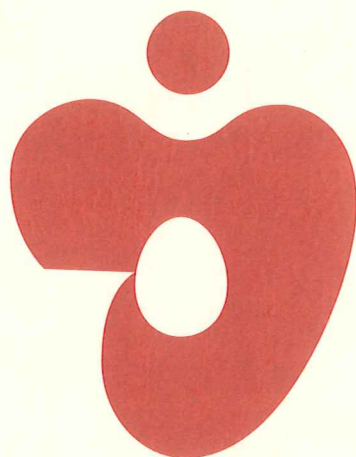
ISSN 1344-7505

# 九州看護福祉大学紀要

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare

Vol. 7 No. 1

2005



九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

# 巻 頭 言

## 九州看護福祉大学紀要（第7巻）発刊によせて

動物としての”からだ”と”考える力”を与えられたヒトという生物は、本当におもしろく、興味つきることのない探究の”みなもと”であります。ヒトは否応なくある時代に生まれ、その時代の常識に教育され人間として生を終えます。研究の対象に何を選ぼうとも、全ての研究・学問は、人間の存在の本質を理解できる不変のものを探り当て、自分が今ここに生きている意味を問うことに帰結するように思えます。物事を謙虚に観察し感じ思索することにより、真実が少しみえてくるようです。研究すればするほど、生物の生きる巧妙さ、人間の面白さ、そして自分の生の有り難さを知らされます。研究成果は、謙虚な日々の修練の上にもみあると思っています。

九州看護福祉大学紀要第7巻の編集出版に御協力いただきました関係者各位に、深く感謝いたします。とりわけ、投稿および査読にご尽力いただきました皆様方、誠にありがとうございました。

本巻より二人査読制度を導入し、掲載論文を大きく（1）原著論文と（2）報告に分類しました。最後に（3）平成16年度の研究活動報告を添付することに致しました。

平成17年3月には、大学院（修士課程）看護福祉学研究科・看護学専攻の第一期生13名が卒業されました。さらに精神保健学専攻も増設され、喜ばしい限りです。本学一期生も卒業して早4年が経過し、現場で得た様々な研究課題を持って、あるいは4年次の卒業研究の課題をさらに発展させるべく、大学院へ多くの同窓生が戻ってくることが期待されます。本学紀要が、大学本来の研究活動を推進させ、研究成果を発表し共有資産とする場となり、そして学部学生・大学院生の教育に反映されることを期待いたします。次巻への多くの投稿を、特に若い研究者の投稿をお待ちしています。

平成17年3月吉日

九州看護福祉大学紀要編集委員会

委員長 樋口 マキエ

# 目 次

巻頭言 九州看護福祉大学紀要(第7巻)発刊によせて.....	樋口 マキエ	1
<b>1. 原著論文</b>		
<b>【原著】</b>		
臨地実習における看護学生のストレスとその対処法.....	加島 亜由美、樋口 マキエ	5
わが国における児童虐待防止体制の現状と課題 - 裁判例を通して - .....	梶原 和子	15
がん告知に対する夫婦の認識 .....	齊田 菜穂子、阿蘇品 スミ子	25
<b>【短報】</b>		
思春期の児童・生徒の自己への肯定的感情の実態とそれを支えるもの - 熊本県有明地域の調査結果をもとに - .....	久佐賀 眞理、緒方 妙子、與田 千枝子、 森川美奈子、曾我史子、名原 壽子、永田 栄子、徳永 淳也、末永 英士	35
<b>【研究ノート】</b>		
戦前・戦中期における傷痍軍人援護政策に関する研究－職業保護政策の日韓比較－...金 蘭九 .....		45
<b>2. 報告</b>		
<b>【実践・調査報告】</b>		
看護基礎教育における記録内観の試み .....	増田 安代、大山 真弘	59
指定福祉 NPO とサービス供給体制(その1) - 高齢者福祉活動を行う NPO 法人を中心に - .....	本郷 秀和、西島 衛治、永田 俊明	67
高校生の性教育に関する課題を探る - 学校と家庭で享受した性教育と性への認識調査を通して - .....	増田 安代、今村 恭子	79
障害者用駐車場についての意識現況に関する熊本県民向けアンケート調査の分析 - NPO 活動としての障害者用駐車場の利用に関する調査の事例を通して - .....	西島 衛治	89
社会福祉援助技術現場実習生の実習の意味について .....	益満孝一、西原尚之、 張世哲、和田要、田中顕吾、高嵯仁智、大西良、鋤田みすず、 中村哲夫、久保田昇、李玄玉、金蘭九、後藤秀昭、永田俊明	101
<b>【資料】</b>		
玉名市における男女共同参画推進条例の特徴と制定に向けた取り組み...大西 優子、生野 繁子 .....		113
<b>3. 研究活動</b>		
平成16年度九州看護福祉大学教員 研究活動報告一覧 .....		125
平成16年度九州看護福祉大学大学院 看護福祉学研究科看護学専攻 修士論文一覧 .....		145
九州看護福祉大学紀要 投稿内規および執筆要領 .....		146
Contents .....		147
編集後記.....		148

## The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare

### Vol.7, No.1 March 2005

#### 【Original Articles】

- Nursing Students' Stress and Coping in Clinical Practice.  
Ayumi KASHIMA , Makie HIGUCHI ..... 5
- The Current System of Child Abuse Prevention in Japan and its Challenges.  
- through Court Cases -  
Kazuko KAJIHARA .....15
- Discrepancy of Recognition of Notification of Diagnosis of Cancer between Couple.  
Nahoko SAITA , Sumiko ASOSHINA .....25

#### 【Short Communication】

- High Self-Esteem during Puberty and its Sustainers.  
- Based on Survey at Ariake District in Kumamoto Prefecture -  
Mari KUSAGA , T. OGATA , C. YODA , M. MORIKAWA , F. SOGA ,  
H. NAHARA , E. NAGATA , J. TOKUNAGA , E. SUENAGA .....35

#### 【Study Note】

- Study on the Relief Policy for the Disabled Veterans before and during  
the Second World War.  
KIM Nan-gu .....45

#### 【Reports】

- Naikan Approach in the Basic Nursing Education.  
Yasuyo MASUDA , Masahiro OHYAMA .....59
- The Specification Welfare NPO and Service Supply Organization (part 1).  
- In the Case of NPO for Elderly-people Welfare Activities -  
Hidekazu HONGO , Eiji NISHIJIMA , Toshiaki NAGATA .....67
- Issues Surrounding Sex Education for High School Students.  
- through Questionnaire Survey Targeting High School Students -  
Yasuyo MASUDA , Kyoko IMAMURA .....79
- Analysis of Results of the Investigation for the Residents of Kumamoto Prefecture  
about the Consciousness of the Parking Lot for Disabled Persons. - The Case of  
Investigation about the Use of Parking Lot for Disabled Person as NPO Activity -  
Eiji NISHIJIMA .....89
- Meaning of Fieldwork Training for the Students in Social Work Course.  
Kouichi MASUMITSU , N. NISHIHARA , S. CANG , K. WADA ,  
K. TANAKA , Y. TAKASAKI , R. ONISHI , M. SUKITA , T. NAKAMURA ,  
N. KUBOTA , LEE H , KIM N , H. GOTOH , T. NAGATA .....101

#### 【Material】

- The Special Feature of the Ordinances and Action to Forward a Gender-Equal Society  
in Tamana-city.  
Yuko OHNISHI , Shigeko SHONO .....113

## 編集後記

本年度より紀要編集委員会を預かり，二人査読制度を導入いたしました。投稿者に戸惑いもみられ，査読者には多くの時間を割いていただきました。おかげさまで，査読制度を上手に活用した投稿者は，よりよい形で論文を発表されました。どのような原稿であれ，査読されずに印刷されることはありませんが，最終的な内容の表現は投稿者の責任といたしました。本号には【原著】【短報】【研究ノート】【実践・調査報告】【資料】の11論文を編集できました。次号は，年間を通して原稿を受け，審査にスピードアップをはかりたいと思っています。多くの投稿をお待ちしております。ご多忙とは思いますが，投稿者には投稿内規および執筆要領の遵守を，査読者には迅速な審査と建設的なご意見を，そして投稿者は真摯にそれに答えていただくことを，切にお願い致します。今回，査読に御協力頂きました下記の教員各位に，編集委員会から篤く御礼申し上げます。

(紀要編集委員一同)

平成17年3月

紀要編集委員会・委員長 樋口 マキエ(看護)  
委員 山本 務(社福)  
委員 益満 孝一(社福)  
委員 久佐賀 真理(看護)

### 九州看護福祉大学・平成16年度・査読者一覧(50音順)

赤星 まゆみ 教授(社福)	阿蘇品 スミ子 教授(看護)
熱田 一信 教授(看護)	安藤 学 助教授(社福)
石原 和子 教授(看護)	江頭 洋祐 教授(看護)
岡本 陽子 教授(看護)	梶原 和子 教授(看護)
官澤 文彦 教授(看護)	久保田 昇 助教授(社福)
後藤 秀明 助教授(社福)	佐藤 林正 教授(社福)
柴田 恵子 助教授(看護)	永田 俊明 助教授(社福)
名原 壽子 教授(看護)	西島 衛治 教授(社福)
野崎 和義 助教授(社福)	平岡 武久 教授(看護)
船越 崇行 教授(看護)	道脇 正夫 教授(社福)
柳井 圭子 助教授(看護)	

---

## 九州看護福祉大学紀要 第7巻 第1号

The Journal of Kyushu University of Nursing and Social Welfare Vol.7 No.1

2005年3月

発行者 九州看護福祉大学

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

〒865-0062

熊本県玉名市富尾 888 番地

888 Tomio, Tamana-shi,

Kumamoto 865-0062, Japan.

T E L 0968(75)1800

F A X 0968(75)1811

紀要編集委員代表 樋口マキエ

印刷所 株式会社 ベストパッケージ

〒864-0025

熊本県荒尾市高浜字前 1825-20

T E L 0968(68)7710

F A X 0968(68)7713

---